

愛臨技学術部研究班活動報告書

所属：輸血検査研究班 提出日：令和3年12月2日 報告者：片井 明子

行事種別	基礎講座	行事番号	210006391
開催日	令和3年11月20日(土)		
時 間	開 始	13:00	終 了 16:00
場 所	Web 配信 (Web ライブ)		
テーマ	みんなで学ぼう輸血検査～検査の基本的な手技やコツを身につけよう～		
生涯教育履修点数	専門教科 20 点		
司 会	豊川市民病院 沖松 秀美		
講 師	スポイド検定：医療法人豊田会 刈谷豊田総合病院 磯部 勇太 症例 1,2 動画解説：JA 愛知厚生連 江南厚生病院 原田 康夫 血液型検査・交差適合試験・総括：豊川市民病院 沖松 秀美 事前質問解説：名古屋市立大学病院 南里 隆憲 質疑対応：豊川市民病院 沖松 秀美、JA 愛知厚生連 江南厚生病院 原田 康夫 医療法人豊田会 刈谷豊田総合病院 磯部 勇太 名古屋市立大学病院 南里 隆憲 社会医療法人 大雄会 総合大雄会病院 関山 真実		
内 容	輸血検査の基礎講座は実技研修会を行ってきましたが、新型コロナウイルス感染症蔓延のため現地開催ができない状況のなか、どうやったら Web でできるか？班の中で検討してきました。今回は、テーマ「みんなで学ぼう輸血検査～検査の基本的な手技やコツを身につけよう～」とし、基本コースを Zoom ミーティング（対面式）で実施しました。輸血検査は用手法で検査することも多く、用手法で出す結果は、その手技の基本操作や基本的な考え方が、結果の精度を高め維持するために必要であり、基本コースの内容に盛り込みました。まず、基本操作についてスポイド検定の解説や動画を使用して解説しました。基本操作について事前課題として操作の良い点悪い点を事前に考えて回答していただきました。基礎講座当日、基本操作の解説、基本的な対応、どのように臨床へ報告するかについて、解説していきました。今回は Zoom ミーティングでの開催であり、質問も多く出ましたので、Zoom 機能を利用し、その場で回答しながら考えていく場面もありました。明日からの業務に役立つ内容を輸血検査に関わる技師と共有することができ、有意義な基礎講座となりました。		
参加者	総数：52 名(会員 52 名、内県外会員 11 名) 実務委員（講師・会場）9 人含む		
共催、後援など	特になし		